

令和6年度 教育研修計画



教育理念

兵庫県看護協会は、保健・医療・福祉のニーズの多様化、複雑化に柔軟に対応し、質の高い看護を提供できるよう、看護職の生涯にわたる学習を支援し、専門職としての自覚と誇りが持てる人材を育成する

教育目的

- 1.倫理綱領に基づいた看護が実践できる看護職を育成する
- 2.社会が求める質の高いヘルスケアサービスの提供ができる看護職を育成する
- 3.地域包括ケアシステムが推進できる看護職を育成する

教育目標

- 1.研究的・科学的思考による看護実践ができる看護職を育成する
- 2.的確な判断に基づいて、必要な看護が安全に実践できる看護職を育成する
- 3.ケアの受け手の尊厳と多様性を尊重し、意思決定を支えることができる看護職を育成する
- 4.多職種と連携・協働し、コーディネートできる看護職を育成する
- 5.ICTを有効に活用し、情報の管理と運用ができる看護職を育成する
- 6.社会の動向を見据え、創造的に柔軟に変革できる看護管理者を育成する



研修の特徴

1. 看護職の生涯にわたる学習活動を支えるために、羅針盤として公表された日本看護協会看護職の生涯学習ガイドラインに準じ、研修分類や看護実践能力習熟段階を設定した
2. 受講者の研修希望をふまえ、特に関心の高かった「メンタルヘルス研修」や「人材育成や教育支援に関する研修」を企画した
3. 経年別看護職集まれ研修を継続し、同年代や同じ役割の看護職が話し合えるような研修を企画した
4. 受講者の課題や困りごとを共有し、受講者同士の交流が図れるよう集合研修を多くした

研修分類

1. 専門職としての活動の基盤となる研修
 - 1) 新人研修
 - 2) ジェネラリスト研修
 - 3) 復職支援・離職防止のための研修
 - 4) 研究会・講演会
2. 看護・医療政策に関する研修
診療報酬に関連した研修
3. 人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修
4. 看護管理者を対象とした研修
5. 資格認定教育
 - 1) 認定看護管理者教育課程
 - 2) 認知症看護認定看護師教育課程（B課程）
6. 支部研修（本会HP支部活動をご覧ください）